

対象とする単元

資料 2 - 1

理科5年

単元	期待する活用	とりまとめた内容
① 2. メダカの誕生	メダカを題材とした学習のふりかえり時に、他の魚も大きくはメダカと同様であること、また魚類ごとに違うことなどを学ぶ資料としての活用	湿原に生息する魚類の産卵から孵化までを紹介する
② 5. 天気の変化	地域の天気を予想する学習時に、地域特有の天気の特徴を理解する資料としての活用	全国(本州)の傾向と比較して、釧路地域における天気の特徴を紹介する
③ 6. 流れる水のはたらき	実験で学んだことが実際の河川の状況と同様であることを確認する資料としての活用	湿原流域河川の浸食と堆積の様子
	教科書の該当項目において、地域性を持った並行資料としての活用	湿原流域河川の上流部から下流部までの変化が理解できる資料
		湿原流域河川の増水時および通常時の様子
		河川の増水による被害を表す資料
		被害を防ぐための様々な試みの紹介

理科6年

単元	期待する活用	とりまとめた内容
④ 3. 植物の体のつくりとはたらき	発展学習として、授業で学んだことが自然環境の中でも同様に起こっていることを知ってもらうための資料としての活用。	湿原、湖沼、周辺の山林等において光環境の違いによる植物の違い(植生および成長)がわかる資料
⑤ 5. 土地のつくりと変化	教科書の該当項目において、地域性を持った並行資料としての活用。教科書で対象とするものは、河川の堆積作用により出来たもの(れき、砂、粘土層)、化石を含んだ地層、岩石から成る地層、火山灰から成る地層等、「なぜそのような地層になったか」を学びやすいもので、地域における資料として活用を期待。	地域ごとの地層がわかる資料とその出来方がわかる資料
		湿原流域河川の堆積作用、粒子細かさの違いによる堆積の違いがわかる資料
⑥ 9. 生き物と環境	教科書の該当項目において、地域性を持った並行資料としての活用。動植物の食う、食われるの関係の他、水、空気の循環なども含めて、身近な地域の状況でも同様であることを知ってもらう。	湿原域で見られる動植物の食物連鎖、生態系がわかりやすく理解できる資料
	教科書の該当項目において、地域性を持った並行資料としての活用。地域での実情、実際に行われていることを知ってもらう。	釧路地域における人間の生活と自然環境(湿原)との関係がわかりやすく理解できる資料(自然再生事業の背景となるもの)
		自然再生事業で行っていること、行おうとしていることがわかりやすく理解できる資料

社会科5年

単元	期待する活用	とりまとめたい内容
⑦ 2食糧生産を支える人々 2-1農業のさかんな地域をたずねて「自然を生かした農業」	発展学習として、地域の農業への関心を持つ機会としてもらう。農業には必ずしも釧路地域は適した地域ではないかもしれないが、様々な工夫をしながら農業がおこなわれていることを知ってもらう。	釧路地域の様々な条件(気候、湿地等々)に対応して行われている農業(酪農業など)がわかりやすく理解できる資料
⑧ 2-2水産業のさかんな地域をたずねて「森は海の恋人」	発展学習として、釧路地域においても、森と海をつなぐものとして川に加え「湿原」があることや、湿原が海産資源を育む機能も持っていることを知ってもらう。	釧路湿原流域圏から釧路沿岸までにおいて、山、川、湿原、海とのつながり(関係性)と湿原がその中で果たす役割についてわかりやすく理解できる資料
⑨ 5環境を守る 2国土を守る 「森林からのおくりもの」	森林の機能を学ぶ学習と並行して、釧路圏では湿原が同様に大切な役割を果たしていることを知ってもらう。	湿原が「ダムのような役割」を持っていることが理解できる資料
⑩ 「豊かな緑や水辺を守ろう」	自分達の地域で行われている保全活動を調べる活動での活用	釧路湿原および周辺地域で自然環境を守るために行われている取り組みがわかる資料
⑪ 「わたしも自然の一部」	教科書で学習する内容を地域に照らし合わせて学ぶ際の資料としての活用	湿原流域圏に住む人々の生活と湿原、森林との関係がわかるもの。またそのバランスがこわれることで生じることがわかる資料

社会科6年

単元	期待する活用	とりまとめたい内容
⑫ 1大昔の暮らし 「縄文の暮らしウォッチング」	教科書と並列の導入素材として、自分達が住む地域でも同様な暮らしがあったことを知ってもらう。	縄文時代および弥生時代における釧路地域(湿原周辺域)における当時の様子がわかる資料